

平成22年（2010年）第2回市議会定例会本会議（6月22日）

### 民生常任委員長報告（議案）

ただいま議題となりました議案のうち、民生常任委員会に付託されました議案第61号、第62号中付託部分、第63号、第69号及び第70号の以上5件につきまして、委員会における審査の経過と結果を報告します。

委員会は、6月11日会議を開き、案の説明を聴取して質疑を行いました。

主な質疑を申し上げますと、議案第61号損害賠償専決処分の承認については、交通事故の原因及び再発防止策、交通事故を起こした職員に対するペナルティーの有無についてであります。

議案第62号平成22年度横須賀市一般会計補正予算（第1号）中付託部分は、施設入所児童等特別支援事業費が子どものために使用される必要性とそのための取り組み、感染症対策事業費補正額の算出根拠、日本脳炎予防接種の接種勧奨再開の理由及び国の財政支援の有無、救急車等購入費寄附者への速やかな感謝状贈呈の必要性についてであります。

議案第63号平成22年度横須賀市病院事業会計補正予算（第1号）

は、特例措置交付金による給与補てん等の実施年数、夏季賞与支給率の誤認理由、育児休業給付金等補てんの対象者数についてであります。

議案第69号横須賀市国民健康保険条例中改正については、平均的世帯における保険料の軽減額及び軽減措置対象者への周知方法についてであります。

議案第70号火災予防条例中改正については、市内の個室型店舗における避難通路に面した個室の外開き戸の状況についてであります。

次いで、討論において、藤野英明委員から、「これまで市民病院の指定管理者制度の導入に反対をしてきた立場として、関連の議案にはすべて反対をしてきたが、現実には指定管理者制度が導入され実施されていること、また、議案第62号中付託部分及び第63号が可決されなければ、あえて市民病院に残って働いている方々の不利益となってしまうことから、これまでの対応とは異なって、この両議案に賛成する」旨の意見があり、採決の結果、議案第61号は承認すべきものと、議案第62号中付託部分、第63号、第69号及び第70号の以上4件は原案どおり可決すべきものと、いずれも全会一致で決定しました。

以上で報告を終わります。